

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-502504(P2005-502504A)

【公表日】平成17年1月27日(2005.1.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-004

【出願番号】特願2003-527004(P2003-527004)

【国際特許分類】

B 3 2 B 9/00 (2006.01)

C 0 1 B 33/14 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 9/00 A

C 0 1 B 33/14

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月29日(2005.8.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) 複数の無機ナノ粒子を潜在カップリング剤と接触させて、潜在反応性ナノ粒子を形成する工程と、

b) 前記潜在反応性ナノ粒子をバインダー前駆体と密接に混合する工程と、

c) 前記バインダー前駆体を硬化して、潜在反応性ナノ粒子を含む暴露された第1の表面を有するナノ複合材を形成する工程と、

d) 前記ナノ複合材の第1の表面において、複数の潜在反応性ナノ粒子を脱保護して反応性ナノ粒子を形成する工程と、

e) 前記ナノ複合材の前記第1の表面に存在する複数の前記反応性ナノ粒子にフッ素化有機基が共有結合されるように、反応性フルオロケミカルを前記ナノ複合材の前記第1の表面と接触させる工程と

を含む、耐汚染性および耐磨耗性物品の製造方法。

【請求項2】

第1の基材の第1の主表面上に前記バインダー前駆体を被覆する工程をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

請求項1または2に記載の方法により製造された、耐汚染性および耐磨耗性物品。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 9 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 9 0】

二重剥離ライナーを有する0.13mm厚のアクリル転移PSAフィルム(商品名3M
9483 オプティカリー クリアー ラミネーティング アドヘシブ(3M 94
83 Optical l y Clear Laminating Adhesive)を
有し、ミネソタ州、セントポール(St. Paul, MN)の3Mカンパニー(3M

Company)から入手可能)から1つの剥離ライナーを除去し、ラミネーティングゴムローラーを使用して、実施例33のPETポリマーフィルムの、被覆されていない表面(すなわち、第2の主表面)に適用した。